

「咽頭期」がうまくいかないと

嘔声 (104) → 「食事後に声に変化する」

むせる (104) → 気管の入り口がふせげない
→ 食べ物が気管に入る

鼻咽腔閉鎖不全 → あとで解説

誤嚥 → 不顕性誤嚥 → あとで解説

嚥下反射

「食塊」が「咽頭」に達すると「嚥下反射」が生じる → 意識して止められない → ①～⑤は約1秒で行われる

嚥下反射の流れ

① 鼻咽腔閉鎖

口蓋帆挙筋
上咽頭収縮筋

② 舌骨と喉頭が挙上する

③ 喉頭蓋が下方に反転
→ 気道の入り口を塞ぐ → ここが山！！下で解説

④ 呼吸が停止する (一時的) → 声門が閉鎖

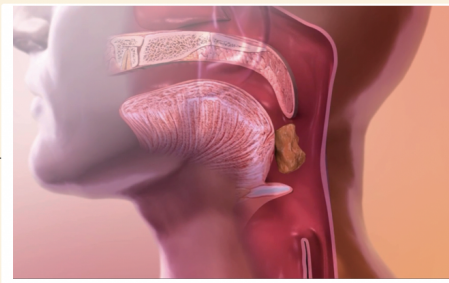
⑤ 咽頭が収縮し、食道入り口が開く → 輪状咽頭筋の弛緩

このとき何が起きているか？

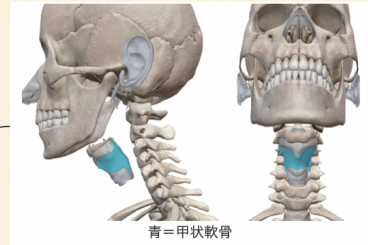
喉頭が前上方に移動して、喉頭蓋が反転

このとき甲状軟骨は、喉頭蓋とともに上に引き上がる

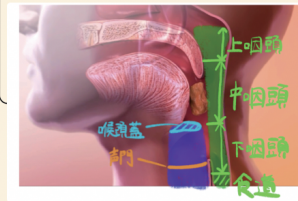
唾飲むと喉仏が上に行くって意味



ヒューマンアナトミー2021より引用



青=甲状軟骨



③ 喉頭蓋が下方に反転
→ 気道の入り口を塞ぐ

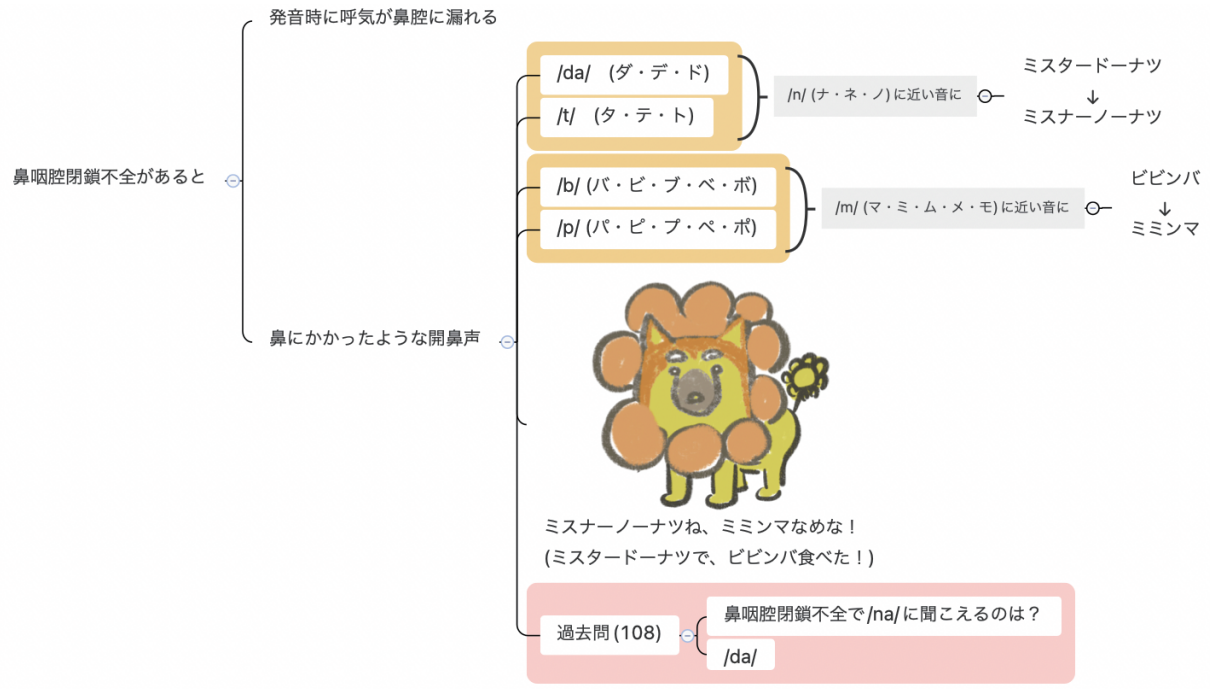


動画あり

ヒューマンアナトミー—アトラス2021

2021

鼻咽腔閉鎖について



過去問 (108) 鼻咽腔閉鎖不全で /na/ に聞こえるのは？
/da/

調べる検査



コップ1/3の水をそっとストローで吹き続けて、持続時間を測定
同時に、呼気鼻漏出の程度を評価する

- なし
- ~2cm
- 2cm~

不顕性誤嚥について

普通、誤嚥したら

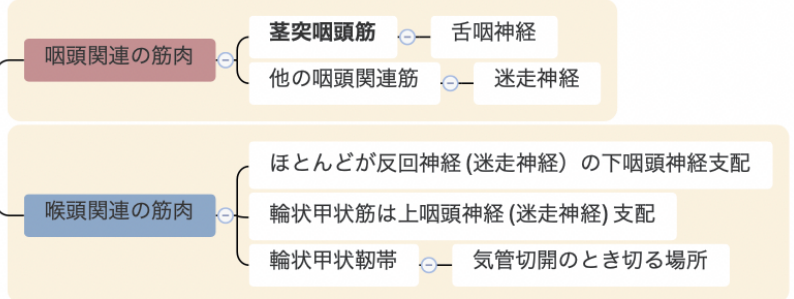
- むせ
- 痰(たん)が喀出(かっぺつ)

不顕性誤嚥の症状

- むせがない誤嚥
- 湿性嘔声 → 食事してると、痰が絡んでくる
- 肺炎になってるから → 発熱

不顕性誤嚥はむせがない

解剖



咽頭期に障害があるときの症状

誤嚥 → 不顕性誤嚥

- むせ(一)
- 湿性嘔声
- 発熱

嘔声

むせ

鼻咽腔閉鎖不全

- ダデド(d)やタテト(t)がナネノ(n)に[108回]
- バビブペボ(b)やパピブペポ(p)はマミムメモ(m)に

過去問

5期モデルで下顎の側方偏位を伴うのは？ → 準備期

咽頭期に起因する症状は？

- むせる
- 食事後に声が変わる

咽頭期の特徴は？